

戦 評

大会名 平成25年度全日本9人制バレーボール
クラブカップ選手権大会岩手県予選会

男子決勝

きたかみ 2 { 22 — 24
21 — 14
21 — 16 } 1 大迫クラブ

試合時間 1 時間 17 分

主 審 小野寺 太

副 審 佐藤 力也

戦 評

今年度から新設され予選会優勝チームに対して振り分けられた『東北ブロック推薦
枠』を懸けた決勝戦、共に1時間を超える接戦を制して勝ち上がり、4年ぶりの優勝
を狙う『きたかみ』と、悲願の初優勝を目指す『大迫クラブ』の対戦となった。

第1セット、きたかみは持ち味であるセンターからの速攻を絡めた攻撃で常に先行
する展開。一方の大迫クラブは粘り強く拾い、両サイドにボールを集めコースを狙う
巧みな攻撃で追いつき、終盤で逆転しこのセットを奪う。

第2セット序盤、大迫クラブは好サーブから優位に立つが、きたかみも及川のサーブ
で流れを掴み、強烈なサーブと多彩な攻撃で一気に加点しフルセットに持ち込んだ。

最終セット、巻き返しを図りたい大迫クラブは必死の守りから粘り強く食い下がる
ものの、高さと総合力に勝るきたかみが突き放し、3回目の優勝と東北ブロック推薦
での全国大会出場権を獲得した。

戦評者 渡 邊 仁

岩手県バレーボール協会